

平石中央小だより

No.3

令和7年6月9日

校長 上岡 真澄



平 央 小 ホー ム
ペー ジ も 併 せ て
ご 覧 く だ さ い。

なかよく かしくく たくましく (平央小の合言葉)



もうすぐ梅雨入り



梅雨入りが間近に迫り、蒸し暑い日が続いていますが、子供たちは毎日、元気いっぱい過ごしています。梅雨の時期、校庭で遊べない日もあるかと思えます。そんな時は、図書室で静かに読書に親しんだり、教室やオープンスペースで友達と工夫を凝らした室内遊びを楽しんだりすることになります。雨の日だからこそ深まる学びや遊びの機会を大切に、子供たちが自ら考え、行動する中で、豊かな発想力をさらに育んでほしいと願っています。

クリーン活動 (5月14日)

5月14日に、ファミリー班ごとに学校周辺と通学路のクリーン活動を行いました。子供たちは、道端の小さなごみも見逃さずに、積極的に拾い集めてくれました。

この活動を通して、「ごみのポイ捨てをなくしたい」という意識や、「自分たちの手で地域をきれいにできる」という喜びを感じているようでした。子供たちの頑張りのおかげで、学校周辺がきれいになりました。



グリーンカーテン設置 環境整美活動 (5月16日)

地域協議会の皆様とのグリーンカーテンの苗植えは、5月17日(土)に予定していましたが、残念ながら雨天予報のため、前日に職員で実施しました。今年は冬瓜、ゴーヤ、へちまなどの苗を植えました。冬瓜とゴーヤは、本校の給食でも使われており、子供たちにも好評です。これから、みんなで大切に育てていきたいと思えます。夏には立派なグリーンカーテンになるのが楽しみです。



「いじめゼロ強調月間」の計画委員の活動

計画委員の児童が、いじめをなくす運動の一環として、給食の時間に優しい言葉かけについて発表しました。「ありがとう」「上手だね」「おもしろいね」「必要だよ」「いてくれて助かるよ」など、言われると心が温くなる素敵な言葉がたくさん紹介されました。これからも「いじめをしない」「いじめに負けない」「いじめを許さない」という強い気持ちを大切に、仲良く楽しい学校をつくっていきましょう。



サツマイモの苗を植えました！（5月20日）

学校協力員の方のご厚意で畑をお借りし、サツマイモの苗植えを行いました。青空の下、ファミリー班（縦割り班）で協力して作業を進めました。収穫したサツマイモは、子供たちが持ち帰ったり、焼きいもの会や学校給食の食材として活用したりする予定です。秋の収穫が今から楽しみです。



1～4年生の遠足（5月23日）



1・2年生は「とちぎわんぱく公園」へ。広い公園で思いっきり体を動かしたり、遊具で遊んだり、友達と笑顔いっぱいの時間を過ごしました。子供たちの楽しそうな声が公園中に響き渡っていました。3・4年生は「モビリティリゾートもてぎ」へ。様々なアトラクションに挑戦したり、自然の中で体を動かしたりと、普段できない体験に時間を忘れるほど夢中になっていました。



6年生 修学旅行（5月28日～29日）

1日目は、国立科学博物館を見学し、科学や自然の奥深さに触れました。午後は横浜に移動し、カップヌードルミュージアムでオリジナルのカップヌードル作りを体験しました。2日目は、鎌倉での班別自由行動です。事前に調べたお寺や神社、お店などを、班の仲間と相談し、協力し合いながら巡りました。学びあり、体験あり、そして何よりも友達との絆を深める、思い出深い修学旅行となりました。



場に応じた適切な言葉遣いについて

子供たちが社会性を身につける上で、場に応じた適切な言葉遣いはとても大切です。学校では、友達との会話、先生や地域の方と話す場面、発表の場など、様々な状況で適切な言葉遣いを意識できるよう指導しています。これは、相手や状況を考えて言葉を選ぶ力を育み、より良い人間関係を築いてほしいと願っているためです。ご家庭でも、ぜひお子さんと一緒に「こんな時はどんな言葉が良いかな？」と、場に応じた適切な言葉遣いについて話し合ってみてください。